
「JSPS 特別研究員と科研費の制度：最近の動向」

Current Activities of JSPS Research Fellowship Program for Young Scientists and the Grants-in-Aid System

世話人：寺北 明久 (大阪市立大学大学院理学研究科、日本学術振興会学術システム研究センター専門研究員)

Organizer：Akihisa Terakita (Graduate School of Science, Osaka City University; Program Officer, Research Center for Science Systems, JSPS)

日 時：9月13日(日) 11:50～12:40 (ランチョンセミナーの時間帯)

会 場：F会場 (AV 講義室)

昼 食：お弁当とお茶が無料で提供されます。ただし、数に限りがあります。

形 式：講演会

○「科研費」の最近の動向

講師：日本学術振興会 研究助成第一課長 大鷲 正和

日本学術振興会から、科研費の配分機関として制度の概要、応募から審査、決定までの流れを中心に、補助金、助成金の執行と適切な管理、不正防止に関すること、また、成果の公開、科研費の普及啓発などについても、ご説明いただきます。

○特別研究員制度について

講師：日本学術振興会 人材育成事業部 研究者養成課 第二係長 林 崇宏

日本学術振興会人材育成事業部で行っている研究者養成事業（特別研究員、海外特別研究員、振興会賞、育志賞）の概略と学術システム研究センターの役割について、特別研究員制度を中心にご説明いただきます。また、審査方針から読み解く特別研究員として求められる資質、申請書作成時の心構えについてもご解説いただきます。